

令和5年度第1回天理市地域公共交通活性化協議会議事録

令和5年6月28日(金)

午前10時00分～午前11時30分

天理市庁舎5階 533会議室

【開会】午前10時00分	
司会	<p>定刻より少し早いですが、委員の皆様お揃いいただきましたので、これより令和5年度第1回の天理市地域公共交通活性化協議会を開催させていただきます。委員の皆様方にはお忙しいところをご出席をまわり、まことにありがとうございます。本日、司会を務めさせていただきます総合政策課の岡島と申します。よろしくお願いいたします。</p> <p>はじめに、当協議会会長であります並河天理市長がご挨拶を申し上げます。市長どうぞよろしくお願いいたします。</p>
会長	<p>改めましておはようございます。令和5年度第1回天理市地域公共交通活性化協議会を開催させていただいたところ、公私ともお忙しい中ご参集いただきありがとうございます。また、本協議会の皆様には、平素から本市の市政、特に交通施策へ大変なご尽力を頂いておりまして、この場をお借りして心から御礼を申し上げます。ありがとうございます。</p> <p>コロナも感染症の取扱いが変わってから、社会経済状況も一歩ずつ回復傾向にある中、ただやはり高齢者の皆様をはじめなかなか出歩く機会、人と会う機会が少なくなってしまう、健康的にも様々な影響が懸念される状況でございます。</p> <p>全国的にも高齢ドライバーによる事故が多発している中で、公共交通をどれだけきめ細かいものにしていけるかが社会的な課題だと感じています。そういう中で今日は、今日は令和4年度の協議会決算等もご議論いただき、また令和6年度のネットワーク計画案についてもご審議を頂くことになっております。</p> <p>特に今までの流れと大きく変わり得る点として、AI デマンド交通の導入検討について、ここについては是非とも皆様のご意見をいただきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。</p>
司会	委員の変更について説明
司会	<p>委員の変更について、奈良国道事務所より副所長の西田様、奈良土木事務所より所長の六車様、近畿運輸局・奈良運輸支局より支局長の川口様が、新たに本協議会の委員に就任いただいております。</p>
司会	配布資料確認

司会	<p>それでは議事に移らせていただきます。協議会規約第9条第1項の規定により、会長が議長の任に当たることとなっております。それでは会長、引き続き議事の進行の方、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
議長(市長)	<p>それでは大変僭越ですが、議事を進めさせていただきますので、委員の皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。まず議題に先立ちまして、規約第9条第2項の規定により、本日、委員の皆様のご出席をいただいておりますので、会議が成立していることをご報告申し上げます。</p> <p>それでは議事に入ります。議題(1)令和4年度天理市地域公共交通活性化協議会決算及び監査について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>議題(1)「令和4年度天理市地域公共交通活性化協議会決算及び監査について」説明</p>
議長(市長)	<p>ありがとうございます。決算案につきましては、幹事に監査をお願いしておりますので、中尾幹事より説明をよろしくお願いいたします。</p>
委員	<p>監査報告書の説明</p>
議長(市長)	<p>ありがとうございました。それでは監査報告と合わせてご説明しました決算案について、何かご質問などありますでしょうか。</p> <p>特にご質問等無ければ、原案通り承認することについてご異議ございませんでしょうか。</p>
<p>～異議なし～</p>	
議長(市長)	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは続いて議題の2に移ってまいります。令和6年度生活交通ネットワーク計画(案)について事務局からお願いいたします。</p>
事務局	<p>議題(2)「令和6年度生活交通ネットワーク計画(案)」について説明</p>
議長(市長)	<p>ありがとうございます。</p> <p>議題3の内容によっては議題2の内容の修正が必要になる可能性があります。といった今の我々の取組の継続に基づく形で計画書は作成がなされています。この点について何かご質問ありますでしょうか。</p> <p>特にご質問が無ければ、いったんこの計画案でご承認いただくということでよいか。</p>
<p>～異議なし～</p>	
議長(市長)	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは議題3に入っていくなかでまたお気づきの点がございましたら、議題2に遡って議論させていただきます。</p> <p>事務局説明に入る前に一言申し上げますと、先ほどの10ページのところでコミバスの運行によって公共交通空白地帯の71%が解消、デマンドによっ</p>

	<p>て理論上96%が解消、という形で書いております。これまで各運行事業者様のご尽力をいただいて進めてきておりますが、実態としてはコミバスについてもダイヤの幅があり、デマンドでも翌日早くに出られる場合は前日から申し込みが必要など、どれだけ市民ニーズに対応できているかという観点では、もう少しきめ細かいサービスでなければ、行きはよいが帰りが使えないというようなお声も頂いています。免許返納をふまえてこれだけでは生活をサポートすることは困難という声も議会でも頂いていました。</p> <p>ですがどこまででも予算をかけるというわけにもいかず、議会の方でもご提案いただいた新しいサービスとして、AI デマンド交通の導入に向けた検討を行っております。まず内容について事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	議題(3)「AI デマンド交通の導入検討について」説明
議長(市長)	<p>若干補足説明をさせていただくが、私も東部山間の福住に住んでいるが、子どもの送り迎えも大変で、どちらかだけでもコミバスが使えると助かるのだが、読めない帰りの時間に合わせるのはほぼ不可能でございます。クルマでは20分で行けるところを1時間かかってしまうところもあり、子どもも高齢者もその辺りにハードルがある。これまで頑張ってコミバスを運行させてきているが、せっかく走っていても乗っていない車両も見かけられる。</p> <p>そうした部分を何とか効率的に運行させていきたいとなると、AIで最適なルートを導き出すデマンド交通に一本化していくということも考えていかなければいけない。きっかけとしては議会からもアイシンさんのチョイソコというところを紹介いただき、お話をする中ではトヨタさんと関係が深く、愛知県の中でも提携している実績があると。地域の中でも大元になる場所が必要だが、奈良トヨタさんとしても協力姿勢を示していただいている。最終的には同等のサービスを提供している会社への公募もしていかなければいけないが、まずは利便性が高まるかどうかを検証しないと行けない。</p> <p>今の利用者実績を基にした試算では4台で回していく、というところで見積をいただいております、今のコミバスとデマンドの合計となる算の8,000万円と概ね同じ枠で出来るのではないかと見込んでいる。ただし課題としては、天理駅からよろず病院など、タクシーのカバーする領域に対して過度の民業圧迫にはなっては行けないので、中心部から中心部を外すなどの確認をしていかなければいけない。</p> <p>また予約が必要になるため、これまでコミバスを利用されていた市民の方にもそういう手順が必要というところをご理解いただかないといけない。4台の想定では予約してから30分程度で駆け付けられるというところで、その時間であれば病院の待ち時間などを考慮しても概ね対応できるのではと考</p>

	<p>えている。こういうシステムについての切り替えを検討しているというところを、各小学校区でタウンミーティングに回って一つのテーマとして住民説明をしているが、2 カ月の実証運行の際には、この協議会のみなさん、議会、地元の区長や代表、またコミバスをよく使われている方について、職員がしばらく車両に乗り込んで実証実験の内容を説明していくことを予定している。</p> <p>現在のデマンドの停留所よりも相当箇所は増やせると考えている。デマンドタクシーの現在の停留所でも遠いという声を聞いている中で、無駄なく効率的にカバーできるかと考えている。</p> <p>利用者数が増えてくれば 4 台で回せなくなることもあり得るが、我々としてはバスの台数を増やしていくのではなく、ニーズに対応できる形でやっていかないと本格的な高齢社会で、免許返納が増えてくるという中では対応が出来ず、期待をかけているところである。</p> <p>とは言いつつ、これまでしてきたところから全面的に変更することになるので、何なりと質問も含めてご議論いただければと思う。</p>
委員	<p>最近、公共交通のあり方について、全国的にも色々なやり方をされている。先日も奈良テレビの「ガイアの夜明け」という番組をみると、mobi というシステムをやられていた。その中でなるほどと思ったのは、行政が予算を全て持つだけでなく、商店やスーパーについても集客のためのメリットがあるので、協賛金という形で月 3,000 円～50,000 円を出してもらっている。</p> <p>大きな問題となっているのは高齢者の免許返納で、免許返納すればたちまちに生活に困ってしまう方については、3,000 円/月の定額料金を支払って毎日使ってもらおうという事例もあった。病院へ一回往復すると数千円かかるところが、3,000 円で賄える。</p> <p>全てが役所の予算で、ということだけでなく協賛金を使い、また困る人については毎回の料金ではなく、ご理解いただいたうえで定額料金を納めていただくのもよいのではないかと思い、情報提供させていただく。</p>
議長(市長)	<p>貴重なご意見ありがとうございます。協賛についても実証実験の中で要素として盛り込んでいきたい。今のコミバスでもイオンさんなどに行っているが、買って帰ることを考えると、現状のダイヤではどちらかは家族の送迎が必要になる。こういう形のサービスになるという事をお話しする中で、イオンさんに限らず協力いただける商店がおられれば連携していきたい。</p> <p>料金設定についてもこれからよくよく検討していきたい。コミバスは 100 円、デマンドは 300 円、ということであるが、一本化したからと言って全て 300 円という事も難しい。300 円だと往復 600 円となり、おかず一品くらい変わってしまう。</p>

	<p>いずれにせよ予算として 8,000 万円くらいだしている中で、運賃収入は 400 万円強でつりあっていない。足を確保するという公共目的で行っているため、独自採算という事は最初から難しいところ。定額制もどういふものを導入すればより使い勝手が良いのか、ご意見を受けて検討していきたい。</p>
委員	<p>補足すると、土日や夜間の運行は厳しい状況にあるが、上げた収益を市民のニーズがある夜間休日に充てる、という活用もされていた。また停留所の問題で、現在のデマンドタクシーは限定されたエリアの中で設けられているが、市民の皆様から多くいただく意見はエリア外では使いにくいというもの。Mobi では市民からここにつけて欲しいという要望を聞いて、調査をして設置が安全に可能であれば増やしていく、という事をされている。市民ニーズを踏まえると画期的であり、そうした取組であってほしい。</p>
議長(市長)	<p>ありがとうございます。夜間休日をどうするかは検討課題と考えている。停留所については現在の検討においても相当増やす予定となっている。</p>
司会	<p>チョイソコについては、ゴミ捨て場をステーションにされている事例がある。そうなると同じ町内でも複数箇所となり、短い距離で停留所まで行ける、それを基軸として考えている。</p>
議長(市長)	<p>完全にドアツードアになるとタクシーとの住み分けもできないため、また中心地から中心地は外すということをしていく。ただタクシーで天理駅から福住へ、というところも料金的には難しいので、そういうところも相談しつつ対応したい。課題としては、現状のデマンドでも粗すぎて対応できていない、という認識でいる。</p>
委員	<p>何点かお聞きしたいが、運行時間というのは決められているのか。それとも朝の何時から夕方何時までならどの時間でも利用できるのか。</p>
司会	<p>基本的には今のデマンドの運行時間内、ということでご相談している。最終便が 18 時 30 分となる。</p>
委員	<p>ということはその間であれば予約すればどの時間帯でも来てもらえる、という事になるかと思う。このやり方がどうこうという意味ではないが、市長にも既存タクシー業界との併存は想定していただいているが、増えていけば安いに越したことは無い。先ほども話があったが、受益者負担としてコミバス 100 円、デマンド 300 円となっているが、物価が上がっている中、これで良いかも考えていただきたい。タクシーもコロナ禍で厳しい中、地域の輸送を頑張ってやっている。お互いが成り立っていくように議論していただいて、住み分けをしていただきたい。</p> <p>料金についても値上げは OK だと思う。ただ高齢の方や障害をお持ちの方は割引けばよい。奈良市では、高齢者は 1 乗車 100 円で割引いており、そういう風にできる。100 円と 300 円はずっと固定ではないと思うので、</p>

	検討していただきたい。
議長(市長)	ご指摘の通り、制度設計をきっちりして、共存を図っていくことが大事と考えている。公費を使う交通弱者対策であるという事を考えると、現役世代の年齢でも障害をお持ちとか、おみ足が悪いということでケアが必要な場合もある。十分に検討しないといけないと考えられるところで、住民に対してどのように確認してその場で適用できるのか、本日のご意見も踏まえて検討していきたい。マイナンバーカードが使えると最もよい。
委員	よろしくお願ひしたい。 それと事業者への説明もしっかりお願ひしたい。
議長(市長)	運行の部分でも事業者の方にしっかり入っていただかないといけない。現時点ではデマンドは近鉄タクシー様にお願ひしているので、今回の実証でも近鉄タクシー様にお願ひする想定だが、その他の個人タクシーもおられるので、どのような発注の仕方にするかは、今後の検討課題として持ち帰りたい。
委員	聞き漏らしたかもしれないが、実証運行期間中は、現状のデマンドとコミバスの運行はどうするか。
議長(市長)	デマンドについては配車システムなので切り替える。コミバスは無駄になってしまう部分はあるが、併存してやれるように考えている。
委員	12月～3月は、デマンドも元に戻るというところか。
司会	実証運行の2か月は、現在の銀杏号のデマンドを新しいシステムに切り替えるというところ。
委員	実証の結果が上手くいき、本格運行となれば、コミバスもデマンドも統合していくという事か。
議長(市長)	そう。現在の銀杏号はセダン型の車で、チョイソコとなると10人乗りのものになる。
司会	ハイエースのような車を想定している。
議長(市長)	実証運行中にどこまで確保できるかは確定していないが、バンの車両を準備していきたい。また言いそびれたが、朝の東部線について、通勤通学で使われている人も多いので、毎日予約をする必要が出てくるため、1便目は役所が常に予約しているという形にして、2便目以降は通常通り予約して運営する予定となっている。
代理委員	料金面でお話があったが、コミバスをデマンドに変えることで予算はそれほど変わらないというお話が合った。当社の方のお話として、物価も上昇傾向で、燃料費も上がってきている。燃料については天理市のご支援もあり、非常にありがたく思っている。 一方で、運転者の人件費について、当社でも欠員状態で運行せざるを

	<p>得ない状況になってきている。全国的にも人員不足はバスだけでなくタクシーでも進んでいる。物流の 2024 年問題をお耳にしたことあると思うが、来年4月から運転者がより働きやすいように設計されるもので、働き方改革の中で労働条件を緩くしようというものになる。これは会社にとっては逆に厳しくなるので、同じダイヤでも多くの運転手を確保しないといけないことが想定される。</p> <p>今後はどうなるかわからないところであるが、バスもタクシーも含めて人件費については今後高騰していくかと思うので、経費の負担増についても十分ご議論いただきたい。</p>
議長(市長)	<p>天井知らずで、厳しい部分であるが、人件費は物価高の中で、乗務員の方にもしっかり働き甲斐をもって暮らしていく中で重要かと思う。来年度の予算計上と見積りに反映していきたいと思うが、人の欠員という部分については効率化が時代の要請かと思う。そうした中で一人しか乗っていないのにルートを回っていく、というのはもったいない部分なので、乗りたいニーズに対して最適化するシステムをとることは重要と考えています。</p> <p>長きにわたりコミバスでお世話になっておきながら、切り替えとなると申し訳ないとも思いつつ、今回上手く実証できているかも含めて、専門のご知見からご指摘いただけるとありがたい。</p> <p>正直、実際やってみて乗ってみて気づく部分もたくさんあるかと思えます。ご意見無ければ、まずは実証実験をしっかりとっていくという事で、ご承認いただいでよろしいでしょうか。</p>
～異議なし～	
議長(市長)	<p>ありがとうございます。実証期間中にはご多忙かと思うが、またご意見をたくさんいただけるように案内をしていきたい。</p> <p>また次のステップについても協議会の中でご議論いただかないといけないので、また日程調整をしていきたい。地元という点では、区長連合会並びに長寿会のみなさまにもまた使っていただき、便利か不便かの率直なご意見をいただきたい。</p> <p>タウンミーティングは前裁校区で行ったが、電車も便利なのでそれほど質問も出なかった。他の校区ではまた意見も出てくるかと思う。</p> <p>引き続き、議題4について事務局よりお願いする。</p>
事務局	<p>議題(4)「天理市地域公共交通活性化協議会規約の改正等について」 説明</p>
議長(市長)	<p>今後も実証運行を含めて分科会を設置し、委員の皆様に必要なに応じて報酬を支払うための改正である。この点について、ご質問ご意見あるか。特になければ原案の通りご承認いただくことでご異議ありませんでしょうか。</p>

～異議なし～	
議長(市長)	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは 5 番目の議題に移って参ります。天理市地域公共交通計画の策定について、事務局よりよろしくお願ひします。</p>
事務局	議題(5)「天理市地域公共交通計画の策定について」説明
議長(市長)	ありがとうございました。ご意見などありますでしょうか。
委員	データの分析について説明いただいたが、今後この計画の策定についてどのようにしていくというご説明がなかったがどうか。また実証運行の実施が決まった AI オンデマンド交通と、この計画策定の関係性についてはどうか。
司会	まず現状を踏まえて、今作らせていただいている公共交通計画は市のマスタープランになるので、将来的に公共交通ネットワークどのようにしていくかをビジョンとして描き出していく必要があります。本日はその基礎調査の結果をご報告いただいた。それに向けて様々な施策を盛り込んでいく必要があるので、これは今年度協議会でまた議論をしていく。一方で AI デマンドは大きな事業になるので、その実証結果をふまえて、こちらのビジョンにどう反映していくか、それも今年度計画策定の中で協議させていただきたい。
議長(市長)	現状の基礎データとしてこれを用いながら、という形になるかと思うが、そうした形でよろしいでしょうか。
委員	今後について、81 ページに路線バスの運行状況を整理いただいている。天理市の中を奈良交通さんの路線バスが走っていると書いているが、この路線バスを維持していくために何をしていくのか、ということを検討していかないと、路線バスがだんだん衰退して撤退してしまうと困る。これをいかに守っていくかはどんなもんかいと思う。
司会	ありがとうございます。おっしゃるとおり、路線バスの維持については、県が主催となり地域公共交通会議、またそれぞれの路線に対してエリア別の検討会議を開催していただいております。そこに関係自治体や交通事業者など様々なステークホルダーが集まって、例えば利用促進策を検討している。今後、検討していく AI デマンドについても、既存のバス路線をできるだけ活用していただけるような仕組みづくりを考えていきたい。
議長(市長)	AI デマンドの導入についても、既存鉄道・バス路線を十分に留意した設定になる。また路線バスについては、桜井市など行政界をまたがり観光振興を含めた連携が必須になると考えており、市民の日常の足を確保する部分と、その他の目的別の部分について対策をしていく必要があると感じているところでございます。シャープについても増えてくるとありがたい。一

	<p>時、従業員が 1,000 人を下回られたタイミングがあったが、広島福山から関係会社の人が戻ってきて、若干数字は戻ってきた。まだまだスペースもまだあるので、我々としては企業立地も含めて検討していきたい。</p>
委員	<p>県のエリア別検討会で協議されているという事だが、この協議会にも情報共有いただけるとありがたい。みなさんも知っていただいて、それに対するご意見も出てはいかがでしょうかと思います。</p>
司会	<p>ありがとうございます。</p>
議長(市長)	<p>その他、いかがでしょうか。ございませんでしょうか。</p> <p>そうすれば、これまでの議題について、大変貴重なご意見をいただいた。今後の実証実験の実施も含めて参考にさせていただきたいと存じます。</p> <p>大変長時間にわたりましたが、この機会でございますので、議題以外で何かございましたらお承りしますがいかがでしょうか。</p>
<p>～意見なし～</p>	
議長(市長)	<p>それでは長時間、実のある議論をしていただきありがとうございました。これにて閉会とさせていただきます。</p>